

森野住宅周辺地区まちづくり勉強会（第三回）意見交換内容

1 開催概要

日時	2022年1月23日（日）・27日（木）10時～11時15分
場所	町田市役所2-2会議室（同時にオンライン会議も実施）
参加者数	会場 11名（23日6名、28日5名） オンライン 6名（23日2名、27日4名）

2 主なご質問・ご意見と回答（要旨）

※複数の方からいただいた同様の質問等については集約して記載しております。ご了承願います。

（1）新しく導入する機能について

ご質問・ご意見	ご質問に対する回答（町田市）
スポーツ施設のイメージは、スポーツジムではなく、競技ができる場所ということか。	（市民利用というよりは、イベントが行われたり、競技を観覧することができる）多目的アリーナのようなものをイメージしている。
医療施設は考えているのか。町田近辺に駅直結の病院はあまりないので、定期的に病院に通う患者にとっては非常に便利な場所になると思う。	今の時点で具体的な想定はしていない。ただ、様々な検討をしていく中で、機能として導入されることはあるかもしれない。
スポーツ施設や交流施設などは地区内のどこに作る予定なのか。現状はスペースがあるようには思えない。	当地区においては、市の所有している土地（駐輪場施設等）があったり、森野住宅もゆったりと計画され、敷地をゆとりあるかたちで使用している。そのようなことを考えると、当地区内に新たなものを生み出す余地があると思っている。事業手法の検討とともに、同時進行で計画内容等を考えて、皆さまにご提示しながら進めていきたい。

森野住宅周辺地区まちづくり勉強会（第三回）意見交換内容

（2）まちづくりについて

ご質問・ご意見	ご質問に対する回答（町田市）
<p>理想的なまちづくりが提示されてよいと思った。ただ、高層マンションなどがないと実現できないのではないかと。現在、住んでいる人も移動せねばならないのではないかと。高層マンションや公園などを作る際に両立はできるのか。</p>	<p>大前提として、お住まいの皆さんが「前の方がよかった」とマイナスになってはやる意味がないと考えている。「やってよかった」というまちづくりにしていきたい。必ずしも、すべてを両立できないかもしれないが、現在の良い環境を維持しつつ、そのバランスを検討していきたい。</p>
<p>アンケートの結果をきれいにまとめていただいて、まちづくりとしての方向性が見えた気がする。全部を実現しようとする、森野住宅はさておき、自分たちがどかなければならないのではと率直に不安を抱いた。現在、住んでいる方々の納得感のある進め方をしてほしい。</p>	<p>まちづくりの実現のためには具体的な手法と一緒に考えていく必要があると思っている。戸建て住宅からマンションに移って住んで頂くなど、地区内の敷地を再整理することは必要になってくると思う。また同時に、住んでいる方々のまちづくりへの納得感を大事にし、今後の個別のヒアリングも含め、丁寧に進めていきたい。</p>
<p>今回の地区で、森野住宅とそれ以外の住宅地を同時に整備するのは難しいのではないかと。また、同時に入居者を募集すると同じ世代が入ることが予想される。多摩地域でも、今は子供がいない高齢世代ばかりの地区がある。10年ごとに販売するなどして、あらゆる世代が入るように工夫するべきである。そのため、長期計画でやらないと実現できないのでは。</p>	<p>販売（供給）の時期を考慮することや様々な住宅のタイプを用意したりするなど、多様な住まい方や多様な世代に向けた供給をするなどの方法を考える必要がある。また、長い目で見たとき、住宅地としての人気を維持するようなことも重要だと思う。誰かが転居したら、すぐに違った方が転居してくれるように、新陳代謝がちゃんとされるようなエリアの価値をつくることも大切だと思っている。</p>
<p>当地区のまちづくりは、住みたくなるようなまちづくりを進めてほしい。当地区を開発することによって、東京都の中で、町田のまちに住みたくなるような、そんなまちづくりであってほしい。</p>	<p>ご意見いただいた趣旨で進めたいと考えている。そのための施設、機能について、具体的な検討を進めていきたい。</p>
<p>当地区は、横浜線、境川に囲まれた土地で大きな道路がない、といった様々な制約がある。そのなかで理想のまちを実現するのは難しいことである。地区内の市有地（駐輪場）も利用できていない。この地区の強みを生かして、問題を解決して欲しい。</p>	<p>ヒアリングの中で、駐輪場がもったいないという意見もあった。駐輪場の土地活用も含めてまちづくりの検討を進めたい。道路の再整備についても具体的に検討していきたい。</p>

森野住宅周辺地区まちづくり勉強会（第三回）意見交換内容

<p>イメージ案は漠然として良くわからなかった。まずは、地域の8割近くを占めている森野住宅の方向性を示さないと、今回の全体のまちづくりはうまくいかないのではないか。森野住宅以外に住んでいる森野の方には、森野住宅の将来像に一定程度理解してもらい、そこに町田市が関与してまちづくりをしていくべきだと思う。</p>	<p>森野住宅は、東京都住宅供給公社が所有しているものであり、面積的にも当地区の大部分を占めている。そのため、再整備を同時に考えていかないと、一体的な効果を発揮するまちづくりはできないと考えている。どういうまちに今後していくのか、東京都住宅供給公社の意向も聞きながら具体的な案を検討し、お示ししていきたい。</p>
<p>まだ、具体的なものが見えてこないなので、意見を言うのは難しい。今後、絞られていくのかもしれないが、目的や選択肢が多すぎると思う。今の段階で必要なものよりも数十年後必要になるものを検討するべきである。若い世代の方々に30年後がどうあるべきかを聞いたほうがいいのではないかな。</p>	<p>今回の将来イメージは、社会動向を加味し、様々な方面からのご意見をいただきながら、20年後を見据え、当地区の価値を維持、または高めるものとして、その方向性を案として提示させていただいた。まだ具体化されていない内容がほとんどであったと思うので、ご意見を頂くのが難しいのは理解している。事業スケジュールや事業手法が提示できていないので、今後は具体化の作業を進めて、案をご提示できたらと思っている。</p>